



Chapel Hour News

2025 NO.19

<種を蒔く人は、神の言葉を蒔くのである。>(マルコ4:14)

～K-WEEK(河井道メモリアル)のご案内～

学園の創立者、河井道先生を心にとめて過ごす期間です。

チャペルアワーでは卒業生をゲストにお迎えしています。

時間 10:30~10:55

10月13日(月)

タイトル:「共生すること」

講 師:Y.M. さん 2007年度人間環境学科卒

讃美歌:讃美歌 21 484番／聖書:詩編 23 編 2~6 節

10月14日(火)

タイトル:「あなたの賜物は何ですか?」

講 師:O.S. さん 2017年度国際社会文化科卒

讃美歌:讃美歌 515番／聖書:ペトロの手紙 I 4章10節

10月15日(水)

タイトル:「心にとめておきたいこと」

講 師:S.H. さん 2007年度人間環境学科卒

讃美歌:讃美歌 21 575番／聖書:マタイによる福音書18章1~5節

10月17日(金)

タイトル:「恵泉と出会って」

講 師:I.A. さん 2010年度日本語日本文化学科卒

讃美歌:讃美歌 361番／聖書:ヨハネによる福音書 9章1~5節

奏楽は関本 恵美子先生(大学オルガニスト)が担当

<講師のご紹介>

Y.M. さん (2007年度人間環境学科卒)

千葉県千葉市出身。卒業論文では「ルールと機能について」を農家のローカルルールの事例から考察した。在学中はタイやバングラデシュ FSなどの海外プログラムに参加してばかりで、国際社会学科の学生のような顔をしていた。日本語の授業にも出席し、学びたい授業はほぼ全部学んだ気がしている。先生達への感謝の心でいっぱい。

O.S. さん (2017年度 国際社会学科卒業)

東京都出身。在学中は聖歌隊に所属。クリスチャンが自分一人という環境の中で、ノンクリスチヤンの仲間と共に賛美を歌った経験は、一生の思い出となっている。タイ国際ワークキャンプにも参加。卒業後は東京基督大学に編入して神学を学び、現在は同大学大学院博士後期課程に在籍中。恵泉での学びをきっかけにキリスト教教育の研究に取り組んでいる。現在は伝道師として東京福音教会に所属し、主に主日学校(子どもを中心とした集会)の奉仕を担当。

S.H. さん (2007年度人間環境学科卒業)

東京都武蔵野市出身。在学中は、1年生では、園芸サークル『カラフルガーデン』に所属、タイ国際ワークキャンプに参加、2年生では、タイ短期FS、3年生ではゼミで環境社会学を学びながら、タイ長期FSに参加し、タイ北部のカレン民族の村で、自然資源の利用に関する地域の知恵やカレン民族の文化を学ぶ。卒業後、一般企業での事務職等を経て、現在は都内の公共施設での地域交流拠点事業の運営事務局として、地域の方の得意なことや興味関心を生かして交流を生み出す活動のサポートをしている他、恵泉女学園大学の公開講座にて再び恵泉流有機園芸を学んでいる。

I.A. さん (2010年度日本語日本文化学科卒業)

日本語日本文化学科でメディア社会学を学びながら国際平和構築にも興味を持ち、授業やプログラム(タイ国際ワークキャンプ、インドネシア FS、スペイン語南米文化研修)に参加。南米文化研修に参加して以降、現地のラクダ科の動物リマの虜になる。

在学中はハンドベルクワイアに所属し、仲間との関わりが広がった。

現在は介護職に従事。ハンドベルクワイアのOGグループ、スノードロップにて活動中。